

# 砂の芸術



活動内容	バケツやスコップを使って砂を固め、イメージする形を作る活動です。漂流した木や海藻などの自然物を使って装飾することもできます。大きい作品を作りたい場合は、穴のあいた大きなバケツやヘラなど道具を使い、作品を作ることができます。
------	---

対象	必要時間	活動人数	活動形態	
制限なし	2～3時間	1グループ6人程度	(小)最大35グループ (大)最大24グループ	
活動場所	必要引率者	活動適正期間	自然・感性	創意工夫
海浜	巡視	3月～11月	主体・計画	協調・協働
			粘り強さ	人間関係

活動の流れ		利用団体	「玄海の家」職員
		事前	【打合】活動場所 活動開始時間、グループ数、準備物、貸出物、着替える場所、海浜出入口等の確認 【準備】着替えを済ませる
活動	【集合】運動広場 ①活動の説明、海浜へ移動(15分) ②海浜清掃(10分) ③創作活動(2時間程度) ④鑑賞(20分)	【指導】海浜活動上の指導を行う ・活動説明 ・諸注意 ・海浜清掃 ※清掃後の海浜清掃用ネットを回収	
事後	【片付】貸出物品の返却(15分) ①用具の洗浄 ・野外トイレ前の水道および海浜出入口の水道 ②物品をもとの場所に返却 ③着替えを済ませる 【解散】研修生は引率者の指示に従う	【片付】貸出物品の受け取り ・洗浄、物品の数が合っているか確認	

引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ拾いと創作活動時の海浜巡視</li> <li>・シャワーを使用することができないので研修生が海に入らないよう巡視</li> <li>・海水をくみに行くときは、足首までしか海に入れないように指導</li> </ul>
活動の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海浜に出る場合は、必ず海浜出入口を使用する(砂を館内にあげないため)</li> <li>・確実に活動場所の事前踏査を実施</li> <li>・借用物の破損や紛失に注意</li> <li>・熱中症防止のため、帽子を着用し、水分補給をこまめに実施</li> </ul>
「玄海の家」で準備できるもの	海浜清掃用ネット(人数に応じた数) 【小】小バケツ(1)、シャベル(1)、スコップ(2) 【大】小バケツ(1)、シャベル(1)、スコップ(2)、大バケツ(1)、ヘラ(2)
利用団体で準備するもの	水筒、帽子、ビーチサンダル、タオル、着替え、救急医薬品